



2023年2月13日

各 位

会社名 株式会社SYSホールディングス
代表者名 代表取締役 鈴木裕紀
会長兼社長
(コード番号：3988 東証スタンダード)
問合せ先 取締役専務執行役員 後藤大祐
管理本部長
(TEL 052-937-0209)

中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年9月15日に公表した中期経営計画「SYSTarget2025」を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 修正の内容 連結計数の目標

(単位：百万円)

	2023年7月期		2024年7月期		2025年7月期	
	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画	当初計画	修正計画
売上高	8,500	10,441	9,600	12,000	11,000	13,800
営業利益	510	510	580	640	700	768
経常利益	510	515	582	639	702	768
親会社株主に帰属する 当期純利益	330	300	377	386	456	486

2. 修正の理由

当社は、2025年7月期を最終決算期とする中期経営計画「SYSTarget2025」をスタートし、「五方正義、顧客満足を実現する総合情報サービスの提供、高品質・高付加価値の追求、世界視野での斬新な挑戦、業界・地域・社会貢献」を企業理念とし、2030年には売上高300億、営業利益24億、グループ30社を目標に各種施策に取り組んでまいりました。

本日公表しておりますとおり、2022年11月1日にM&Aにより連結子会社が5社増加したことにより2023年7月期の業績予想を修正し、併せて当中期経営計画における3ヵ年の連結計数目標も修正することといたしました。

詳細につきましては、添付資料をご確認ください。

以上



グローバル情報技術で笑顔を創る
株式会社 **SYSホールディングス**

新・中期経営計画

(2023年7月期～2025年7月期)

SYS Target 2025

2023年2月13日
(銘柄コード：3988)

- 中期経営計画の策定にあたって
- SYSTarget2025の進捗
- 中期経営計画における連結計数の目標修正
- 新・中期経営計画における連結計数の目標
- SYSホールディングスグループの強み
- SYSホールディングスグループを取り巻く環境について
- 中期経営計画の方向性
- 中期経営計画で目指す姿
- 中期経営計画における基本戦略
- 中期経営計画における個別戦略
 - 基幹システムの総合サポート
 - 未経験者の採用と独自の教育システム
 - 付加価値のあるM&A
- 配当政策

SYS Target 2025

SYS Target 2025

- ✓ グローバル情報技術で笑顔を創る
当たり前を突き詰める経営
- ✓ 多様な人材と技術力で日本のITを支える

ウクライナ・台湾情勢等に起因した資源や食糧の高騰から、世界的なインフレが起きています。日本は円安が株高にならない非輸出立国となっており、失われた30年から脱却出来ない厳しい経済情勢が続いています。しかし、AI・IoTを駆使したデジタル社会への対応、世界に乗り遅れたDX対応等の需要から、IT技術者不足は当面は続くと考えております。

ここに『**SYSTarget2025**』と題して、当社グループの中長期計画を策定致しました。売上高『**2025年138億、2030年300億**』の事業規模を目指し、事業付加価値を高め、日本のDX推進に貢献してまいります。



代表取締役会長兼社長 鈴木裕紀



SYSTarget2025の進捗

▶ SYS Target 2025 (2022年9月15日発表)

基本戦略

- ◆多様性と規模の増大による利益の追求
- ◆お客様に寄り添った技術とサービスの提供

個別戦略



基幹システムの総合サポート

- ◆米IT大手領域外の、大企業基幹システムの煩雑な部分まで総合サポート



独自の採用試験×独自の教育システム

- ◆ダイバーシティを重視し、多様な人材の多様な働き方を支援する
- ◆開発エンジニアとして必要な能力をすべて身につけられる、ISA(授業料の出世払い)制度を採用した教育事業を開始



付加価値のあるM&A

- ◆各社の歴史と文化を尊重し、全役職を大切にす価格以外の付加価値を提供する



中期経営計画の 連結計数を再策定

2022年11月1日
M&A4社成約、
連結5社子会社化



Web デザイン開発・ICT サポート・アウトソーシング
株式会社 **ネットパーク21**



SYSホールディングスグループ
4社経営同盟 祝賀会

中期経営計画における連結計数の目標修正

▶ 2022年9月15日発表 3カ年計画

※金額単位：百万円

	'23.7期	'24.7期	'25.7期
売上高	8,500	9,600	11,000
営業利益	510	580	700
経常利益	510	582	702
親会社株主に 帰属する 当期純利益	330	377	456
ROE	12.3%	12.6%	13.5%



▶ 新・中期経営計画 3カ年計画

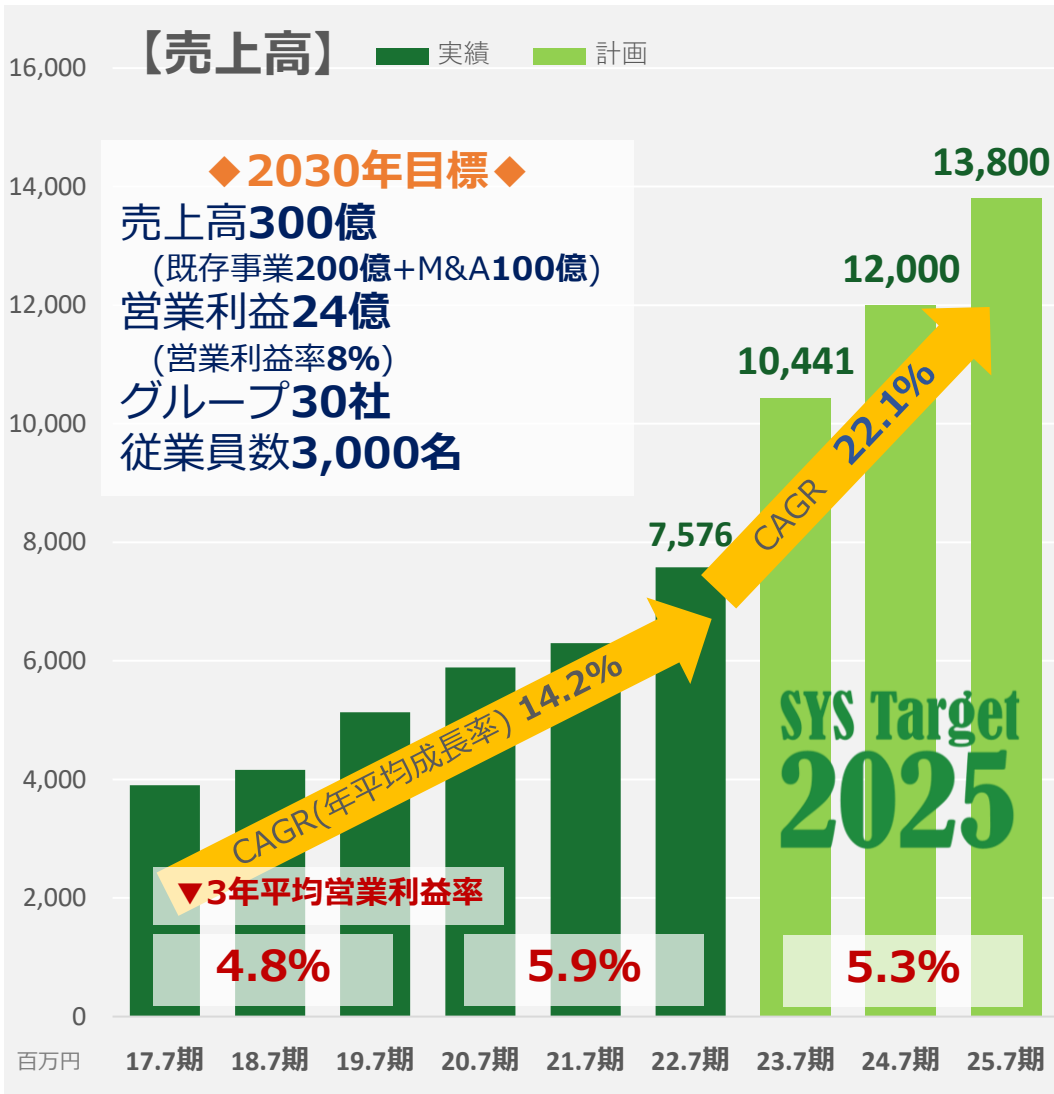
※金額単位：百万円

	'23.7期	'24.7期	'25.7期
売上高	10,441	12,000	13,800
営業利益	510	640	768
経常利益	515	639	768
親会社株主に 帰属する 当期純利益	300	386	486
ROE	11.2%	12.9%	14.4%

- 売上高、営業利益増加要因：新規子会社5社の事業計画を反映**
営業利益減少要因：M&A関連費用（※1）、のれん償却費等（※2）
 （※1） '23.7期のみ計上
 （※1, 2）税効果がないのため親会社株主に帰属する当期純利益が減少/小幅な増加



新・中期経営計画における連結計数の目標



上海 西安	TF ORG	CNX DSS	MS	RC	TAH MSC	NP TSE/THA ASC AIG	2社	2社
----------	-----------	------------	----	----	------------	-----------------------------	----	----

▶3カ年計画

※金額単位：百万円

	'23.7期	'24.7期	'25.7期
売上高	10,441	12,000	13,800
営業利益	510	640	768
経常利益	515	639	768
親会社株主に 帰属する 当期純利益	300	386	486
ROE	11.2%	12.9%	14.4%

◀グループ変遷

■M&A ■事業譲受 ■売却 ■目標

TF…(株)テクノフュージョン/ORG…(株)オルグ/CNX…サイバー
 ネットクス(株)/DSS…(株)アットワン/MS…(株)マスターズソリュー
 ション/RC…(株)レゾナント・コミュニケーションズ/TAH…(株)ス
 レッドアンドハーフ/MSC…マグナシステム(株)/上海…上海裕日
 軟件有限公司/西安…西安裕日軟件有限公司/NP…(株)ネットパー
 ク21/TSE…つくばソフトウェアエンジニアリング(株)
 /THA…THAI SOFTWARE ENGINEERING CO.,LTD/ASC…(株)
 アシック/AIG…(株)アイガ (注)マグナシステム(株)は2022年7月
 1日に(株)オルグに吸収合併

未経験者 採用



M & A

独自の適正試験により適性のある未経験者を採用し、自社で優秀なエンジニアを育成するノウハウがあります。

各社の歴史と文化、全役職を大切にしつつ、営業・採用で相乗効果を生む独自のM & A (Management Alliance)を推進しています。

当社の取り組みと実績

◆創業以来未経験者採用

115名/'22.7期 (株)エスワイシステム) 職業訓練校(自治体からの委託事業)：約4,000名/15年

◆M&A 5社/'22.7期 ◆オフショア開発 600名/年

◆ダイバーシティ

女性従業員比 24.8%

国内外国籍従業員比 5.8%

◆従業員エンゲージメント

エンゲージメントスコア 上昇傾向

エンゲージメントレーティング BB

※(株)リカアンドモーション「モーションクラウド」による評価であり、BBは全11段階中上位から5段目のレーティング

◆働き方改革

- ・育児支援制度の充実
当社独自の制度 5件
- ・平均残業時間 14.3時間
- ・有休取得率 68%
- ・テレワーク環境の整備
- ・社内インフラの充実
- ・福利厚生の充実



2025年の壁

経済産業省「DXレポート～ITシステム「2025年の壁」の克服とDXの本格的な展開～」より

2025～2030年

放置
シナリオ

最大 **12兆**円/年
経済損失の恐れ

需要の増大
▼
IT
業界の課題

DX市場の拡大

レガシーシステムの維新

ビジネスモデルの刷新

実現
シナリオ

複雑化・ブラックボックス化した既存システムについて、
廃棄や塩漬けにするもの等を仕分けしながら、必要なものについて刷新しつつ、
DXを実現することにより、**2030年実質GDP130兆円超の押上げ**を実現

IT人材不足

2025年：43万人

経済産業省 DXレポート～ITシステム「2025年の壁」の克服とDXの本格的な展開～より

離職者

業界離職率9.1%

厚生労働省 令和3年雇用動向調査結果の概況より

メンタル不調者

29.6%(平均：10.1%)

厚生労働省 令和3年「労働安全衛生調査(実態調査)」の概況より

▶▶ 技術とサービスの課題

◆技術とサービスはますます広く深く

30年前…開発プラットフォームは数十種
現在… 無限に増加

◆サービスは「システム開発・保守・運用」

セキュリティ、SEO、インターネットマーケティング、
リモート、DX、営業、販売、BPO…

▶▶ M&Aの課題

◆価格の高騰

売り手市場による交渉価格の高騰



中期経営計画の方向性

SYSホールディングスグループの**発展**とIT業界の**課題解決**を両立する



多様性と規模を増大

提案から運用までをワンストップで提供

企業規模が大きくなるほど、
利益率も上昇する傾向があります

多種多様な技術とサービスに M&Aで対応

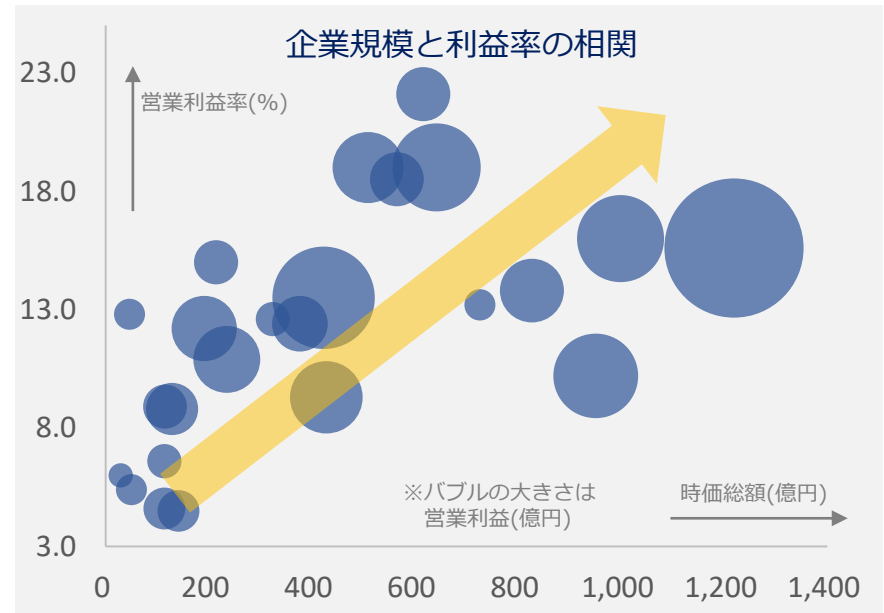
多様なニーズに技術とサービスで応える

よりお客様に寄り添った 技術とサービスを提供

AI・IoT時代にマッチした情報サービス

メンタル不調・離職への対応

待遇改善、離職者等のAI予測



各社開示情報を基に当社作成

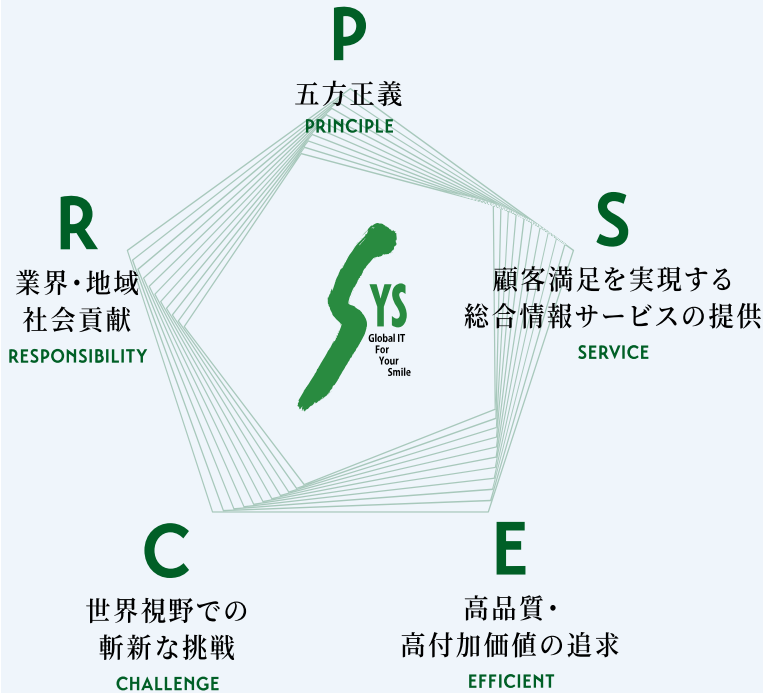


S Y Sホールディングス・エスワイシステム パーパス

SYS Target 2025

多様な人材と技術力で、 日本のITを支える

SYSホールディングス企業理念



SYSホールディングスグループの従業員視点の強み

- ・ 様々な年齢、性別、国籍、経歴を持つ社員(多様性)
- ・ 未経験からIT人材を育成する力(技術力)

▶各事業会社のパーパスも従業員主体で策定済

SYSホールディングス コーポレートステートメント

グローバル情報技術で笑顔を創る

当たり前を突き詰める経営

SYS Target 2025



基幹システムの
総合サポート

- ◆多様性と規模の増大による利益の追求
- ◆お客様に寄り添った技術とサービスの提供

積極採用と育成による
安定した技術の提供

多様な技術力のニーズに
M&Aで対応

顧客満足を実現する
総合情報サービスの提供



未経験者の採用と
独自の教育システム



未経験からの育成と
M&Aによる、
IT人材と技術力の確保



付加価値のある
M&A



基幹システムの 総合サポート

米IT大手領域外の、
大企業基幹システムの煩雑な部分まで総合サポート

▶ 業界の一次請けとして高付加価値を追求



◆ソリューション別の課題と計画



◆グローバル製造業ソリューション

製造業は円安メリットを享受できず、半導体不足もあり苦戦は予想されるが、世界規模での技術革新(AI・IoT・5G等)への対応である程度の成長は予測。自動車についてはECUからCASEに向けたシフトが必要。



◆社会情報インフラソリューション

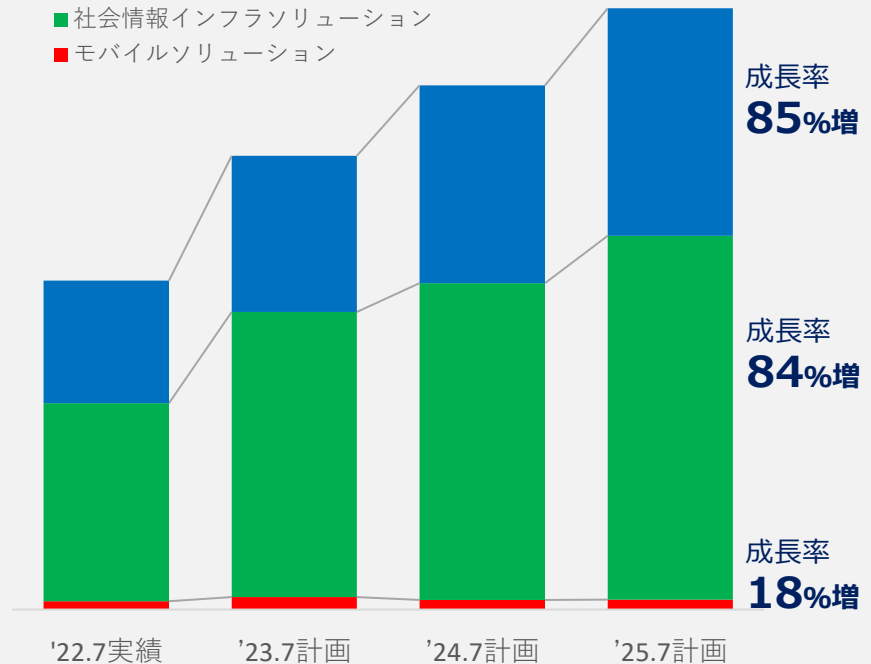
DX需要の増加等により、主に金融分野、エネルギー分野、建設・不動産分野で売上増の見込。



◆モバイルソリューション

ビジネスアプリのモバイル化で受注増加の見込。

■ グローバル製造業ソリューション
■ 社会情報インフラソリューション
■ モバイルソリューション





未経験者の採用と
独自の教育システム

①

ダイバーシティを重視し、
多様な人材の多様な働き方を支援する



◆待遇改善

年6%の待遇改善を目指し、多様な働き方を支援する制度を整備

◆未経験者採用

IT人材不足の解消へ

◆外国人採用

2030年目標：国内外国人就労者30%

◆女性管理職・女性経営者を積極的に登用

2030年目標：女性管理職25%、女性経営者10%

◆障がい者雇用

法定雇用率の維持、特例子会社設立を目指す

◆離職者・メンタル不調者のAI予測

勤怠や週間報告等から、フォローが必要な社員を事前に予測

▶ IT業界の課題に向き合い従業員満足度を向上し、
より高い顧客満足へ繋がるサイクルへ





未経験者の採用と独自の教育システム

②

【カリキュラム(仮)】

- ✓ 毎月開校
4か月 (800時間学習)
- ✓ 開講時間はいつでも質問OK
- ✓ 最終月は仮想プロジェクトを実施
- ✓ 学習用動画100本提供
- ✓ コミュニケーション・
ビジネスマナー研修30時間
- ✓ キャリア研修
- ✓ 先輩社員研修

開発エンジニアとして必要な能力をすべて身につけられる、ISA(授業料の出世払い)制度を採用した教育事業を開始



IT業界で働きたいけど、今お金がない…



開発エンジニアとして、キャリアを進めたい!

授業料を出世払いできる、
就職率100%の未経験者向け開発エンジニア
人材養成教室を開校します!



◆ ISA(Income Share Agreement)

= 所得分配契約
今お金がなくて学習の機会を逃している方に利用いただき、
入社後の給与から授業料を支払っていただく仕組み

▶ 深刻なIT人材不足の解決へ





付加価値のある
M&A
※Management
Alliance

◆2030年目標◆
連結30社(2~3社/年)

各社の『歴史と文化』を尊重し、全役職を大切にする
各社の『技術とサービス』を融合した総合情報サービスの提供



これまで全てのM&Aを
成功させてきた実績があります

当社グループの子会社は
すべて100%子会社で構成されています

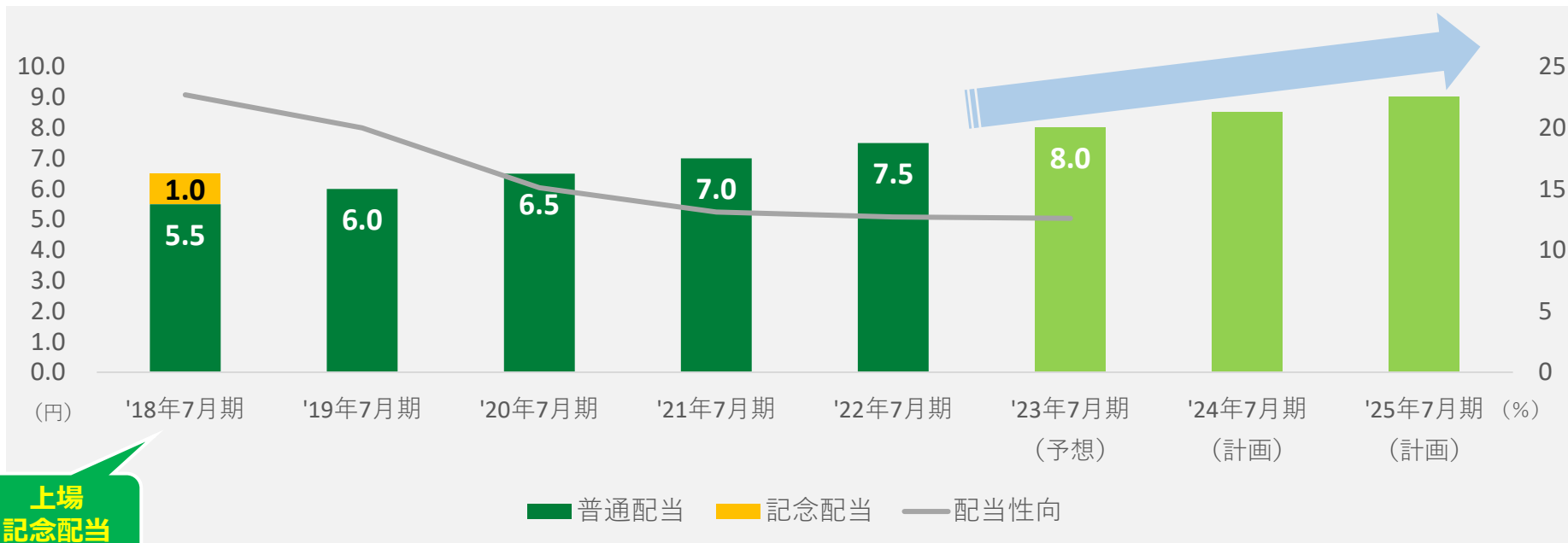
M&Aでグループに入っていた幹部と生え抜き幹部。
28歳から78歳までが一緒になって経営し、協業効果も出ています。



	'18年7月期	'19年7月期	'20年7月期	'21年7月期	'22年7月期	'23年7月期 (予想)
1株 当たり 配当金	6.5円 普通配当5.5円 記念配当1.0円	6.0円 普通配当6.0円	6.5円 普通配当6.5円	7.0円 普通配当7.0円	7.5円 普通配当7.5円	8.0円 普通配当8.0円
配当 性向	22.7%	20.0%	15.1%	13.1%	12.7%	12.6%

▶ 配当の方針

少しずつでも
安定的な増配を
目指します



上場
記念配当

当社は2018年2月1日付および2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。上記記載の1株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。従いまして、実質的には普通株式1株につき1円の増配となります。



免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

【I Rに関するお問い合わせ先】
株式会社SYSホールディングス
I R担当
T E L : 052-937-0209
E-mail : newinfo@syshd.co.jp